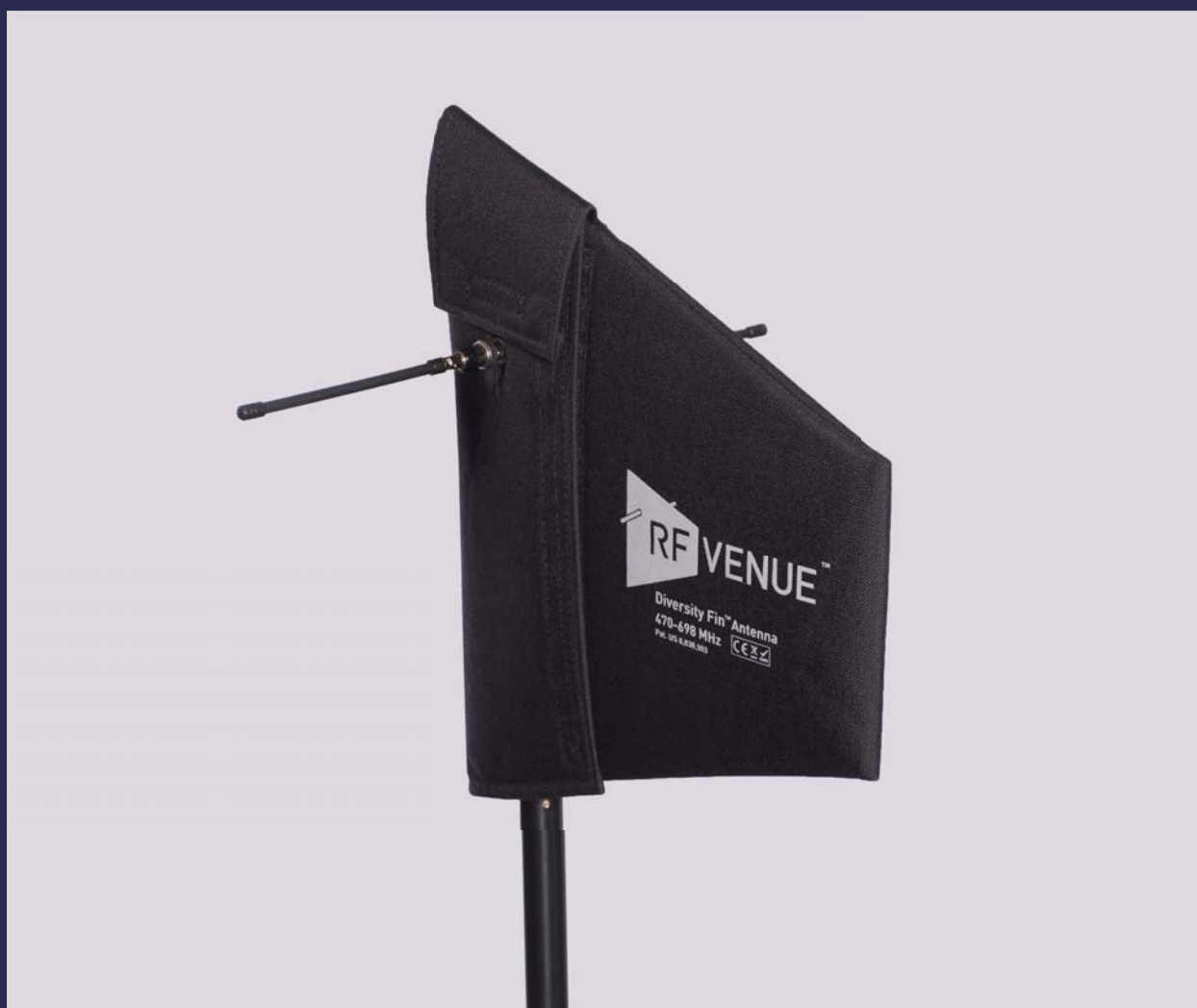


RF VENUE™

ワイヤレスシステムの新たなステージへ



MSI JAPAN大阪は日本総代理店としてRF VENUE製品を取扱開始

Diversity Fin[®]



Electrical	
Operating frequency	470-714MHz, 806-810MHz
Bandwidth	228MHz
Average return loss	-9.4dB
Impedance	50Ω

LPDA	
Beam width	140° azimuth
F/B ratio	-8dB
F/S ratio	-5dB
Gain	7.15dBi

Dipole	
Beam width	100° azimuth
F/B ratio	-5dB
F/S ratio	-13dB
Gain	3.95dBi

偏波ダイバーシティアンテナ

Diversity Fin Antennaは2つのアンテナを90度の角度で組み合わせることによって垂直偏波、水平偏波のいずれにも安定した受信を行うことができ、さらに指向性アンテナと無指向性アンテナを組み合わせることでマルチパスにも対応できるようになっています。

他社製品では2枚のアンテナを2本のスタンドに取り付けてある程度の距離を置いて設置する必要がありますが、Diversity Fin Antennaは1枚のアンテナで場所もとらず電波を受信しやすい所にアンテナを設置することができるようになります。

CP Beam



Electrical	
Operating frequency	470-714MHz, 806-810MHz
Bandwidth	228MHz
Average return loss	-13.15dB
Impedance	50Ω

Azimuth X	
Beam width	63°
Azimuth Y	
Beam width	70°
Gain	11.15dBi

ハイゲイン折り畳み式ヘリカルアンテナ

CP Beamアンテナは軽量ポータブルなパッケージの高性能指向性UHFアンテナです。

フライトケースを必要とする、これまでの折りたたみの出来ないヘリカルアンテナとは異なり、CP Beamはすばやく設置し、コンパクトに収納できます。

RF Spotlight



Electrical	
Operating frequency	470-714MHz, 806-810MHz
Bandwidth	228MHz
Average return loss	-7.04dB
Impedance	50Ω
Pattern type	Floor Omni
Gain	1.15dBi
Polarization	Elliptical

Physical	
Diameter	483mm
Thickness	7mm
Weight	1.4kg
Connector(s)	BNC female

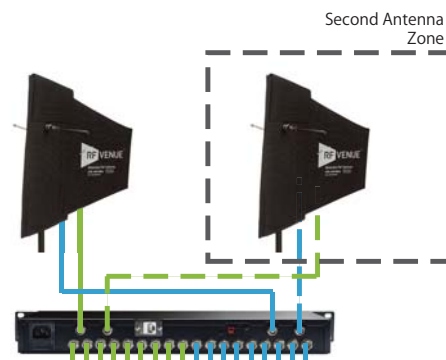
床置き型の薄型アンテナ

RF Spotlightアンテナは床またはステージの下に設置出来るように設計されています。

屋内での展示会などでは施設内で複数のワイヤレスシステムを相互運用する場面が多く見られます。

その際に電波干渉などが問題となりますが、ニアフィールドでの受信に特化したRF Spotlightアンテナを使用する事で、これらの問題を回避することが容易になります。カーペットの下など人の歩く場所にも問題なく設置できます。

DISTRO9 HDR



最高品質なワイヤレスマイク用信号分配器

DISTRO9 HDRは、ワイヤレスマイク用の高品質なRF信号分配に独自のアプローチを採用しています。新しい独自の設計により、ほとんどのアンテナ分配で使用されている古い内部スプリッターを排除し、最新の「divided by three」回路に置き換え、最大9つの低ノイズのダイバーシティ・ワイヤレス・チャンネルを提供します。

DISTRO9 HDRの2ゾーンのアンテナ入力によりマルチゾーン受信システムを簡単に構築することが可能です。アンテナ入力はインラインアンプまたはアクティブアンテナに使用できるDC電源を備えています。

4 ZONE



ワイヤレスマイク用4ゾーンアンテナコンバイナー 470-960MHz

4 ZONEではアンテナの数を増やし、それぞれ違う場所に設置し、様々な形の電波の波形を取り込むことでマルチパスドロップアウトが発生することを抑えることができます。

最大8枚までの受信アンテナを設置可能で、ステージの展開に応じて使用するアンテナを選択できます。

デジタルワイヤレスマイクの使用にあたってはアナログワイヤレスマイク以上にマルチパスドロップアウトの発生する可能性が大きくなります。それを避けるためには受信アンテナの数を増やすということが、最も有効な手段とされています。4 ZONEはマルチパスドロップアウトへの解決策としても威力を発揮します。

※マルチパスドロップアウトとは、直接届く電波と壁などに反射して届く電波の波形が偶然真逆になり、受信機で受けた信号が打ち消しあってマイクの音が途切れてしまう現象

RF Explorer Pro Audio Edition



スペクトラム・アナライザー 15-2700MHz

RF Explorer Pro Editionは電波を視覚化して見ることでできるハンディータイプのRFスペクトラムアナライザー(測定器)です。

電波環境を視覚化して見ることで電波にまつわる様々な問題についてのトラブルシューティングや管理がしやすくなります。RF Explorer Pro Editionで測定したデータをサードパーティー製のソフトウェアに取り込むことで多くのワイヤレスマイクやイヤーマニターの運用調整と管理を行うことができます。

Optix Series 3

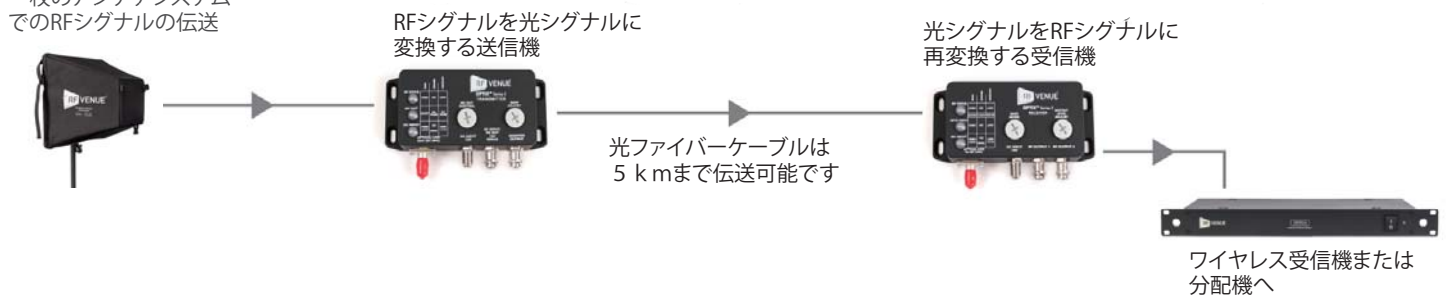


Electical
 Typical operating frequency 175-213, 470-714, 806-810, 900-960 MHz
 Max RF input power < 0 dBm / 1 mW
 Optical Tx wavelength 1310 nm

Physical
 Dimensions (each, including flange and connectors) 138mm×77mm×33mm
 RF Connectors BNC Female
 Optical Connectors ST/UPC
 Tx weight 223g
 Rx weight 229g

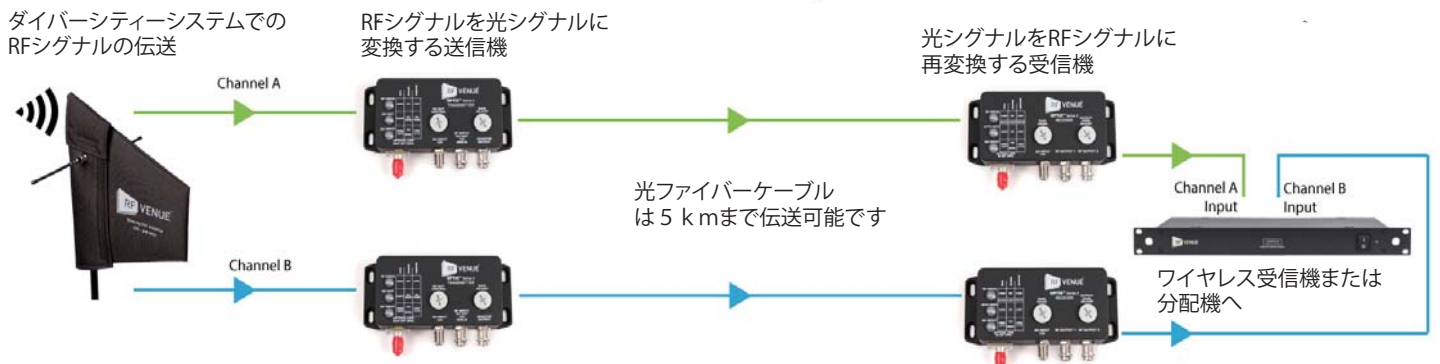
SINGLE CHANNEL

一枚のアンテナシステムでのRFシグナルの伝送



DIVERSITY (2) CHANNEL

ダイバーシティーシステムでのRFシグナルの伝送



光ファイバーを使ったRF伝送システム

Optix Series 3は受信アンテナを受信機から遠く離れた場所に設置する際に使用します。

Optixの送信機はアンテナで受信したシグナルを光シグナルに変換して光ファイバーケーブルで伝送します。Optixの受信機では光シグナルをRFシグナルに再変換します。

光ファイバーでの伝送は5kmまでシグナルの減衰はありませんので、ケーブルの延長やアンプ設置の作業などは必要ありません。

製品一覧

ANTENNA

Diversity Fin Antenna (Polarization Diversity Antenna)

CP Beam Helical Antenna

2.4 GHz CP Beam Helical Antenna

RF Spotlight Antenna (Low Profile Near Field Antenna)

CX-22 Discreet Ceiling Antenna



※2.4 GHz CP Beam

DISTRIBUTION/COMBINER

DISTRO4 : Antenna Distribution

DISTRO9 HDR : Multi Zone Antenna Distribution

COMBINE4 : 4 Channel IEM Combiner

COMBINE8 : 8 Channel IEM Combiner

4 ZONE : Multi Zone Antenna Combiner



※COMBINE8

OPTICAL FIBER SYSTEM

Optix3 RF Over Fiber System

RF SPECTRUM ANALYZER

RF Explorer Pro Audio Edition Spectrum Analyzer

ACCESSORIES

In-Line Amplifier

RF Splitter

Band-pass Filter



※RF Splitter

and more...

※価格は全てオープンプライスになります。

お問合せ先



RF VENUE 日本総代理店
株式会社エムエスアイジャパン大阪

〒664-0002 兵庫県伊丹市荻野6-48-2

TEL:072-778-1871 (代表)

E-mail:shop@msi-japan-osa.com

HP:http://www.msi-japan-osa.com

